

総合型地域スポーツクラブ・市町村訪問報

《4月の訪問》

クラブ訪問 1



4月19日（金）

【視察から】

【クラブ】

昭和スポーツクラブ

【場 所】

実技：潟上市昭和体育館

総会：市民センター昭和館

【実 施】

- ・定期活動 視察
- ・総会 参加

参加者は20名で吹き矢とミニテニスに分かれて、自分のペースで楽しんでいた。使用するメジャーや的等の用具は会長の手作りで、クラブ員が使用しやすく、設置しやすいように工夫されていた。

《5月の訪問》

クラブ訪問 2 市町村訪問 1 連絡協議会 1



5月22日（水）

【視察・ヒアリングから】

【クラブ】

NPO法人スポカルきみまち

【場 所】

能代市二ツ井総合体育館

【実 施】

- ・筋肉貯筋運動教室 視察
- ・ヒアリング

畑山氏は、手足の指運動から始まり、参加者にわかりやすい言葉掛けで使用する筋肉や部位を意識できるよう指導していた。部活動の地域移行を念頭としたジュニア陸上教室を2年前から開催している。



5月22日（水）

【視察・ヒアリングから】

【クラブ】

ふじさとスポーツクラブ

【場 所】

藤里町民体育館

【実 施】

- ・定期活動 視察
- ・ヒアリング

定期活動のラージボール卓球を体験した。理事長の話によると、週1回町主催で開催するサロンにて参加者にクラブを宣伝したところ、何人かの見学者が来ているということだった。

スポーツくじ



私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。



5月24日（金）
【市町村】 上小阿仁教育委員会
【場 所】 上小阿仁村健康増進トレーニングセンター
【実 施】 ・ヒアリング

【ヒアリングから】
スポーツの日に、チャレンジデーをパワーアップさせたイベントを検討中とのことだった。高齢者と子どもたちとの関わりを意識してイベント等を行い、参加者に喜んでもらっているということだった。



5月24日（金）
【連絡協議会】 大館市総合型クラブ連絡協議会
【場 所】 大館市役所 会議室
【実施】 ・ヒアリング

【ヒアリングから】
市の総合型クラブ担当者と3クラブがそれぞれの活動や課題について意見交換した。互いのクラブを理解したり、クラブ運営の課題解決のヒントを得たりすることができた連絡協議会となった。

《6月の訪問》 クラブ訪問 3



6月7日（金）
【クラブ】 森吉クマゲラスポーツクラブ
【場 所】 森吉総合スポーツセンター
【実 施】 ・ヒアリング ・定期活動 視察 (ラージボール卓球・ユニカール)

【視察・ヒアリングから】
活動場所が高台にある等の立地による会員の減少や財政の負担などの課題に対して、クラブ内で工夫して運営がなされていた。様々な課題に他のスポーツクラブと連携して対応するため、市連絡協議会の開催を希望していた。



6月21日（金）
【クラブ】 チャレンジスポーツクラブ いなかわ
【場 所】 湯沢市稲川交流スポーツエリア
【実 施】 ・ヒアリング

【ヒアリングから】
稲川スポーツエリアに加え、今年度から野球場、陸上競技場、体育館の管理運営を行っている。また、部活動の地域移行で陸上競技の運営主体を担うことになった。指導者は陸上競技連盟から派遣されるということだった。



6月28日（金）

【クラブ】

小猿部スポーツクラブ

【場 所】

北秋田市七日市公民館

【実 施】

- ・ 定期活動 視察（ユニカール）
- ・ ヒアリング

【視察・ヒアリングから】

小猿部スポーツクラブは、毎週金曜日の9時～12時まで活動している。参加者は北秋田市のユニカール協会にもなっている。誰でも参加費1回100円でユニカールに参加できる。他クラブの会員も参加していた。



総合型地域スポーツクラブ・市町村訪問報告

《7月の訪問》

クラブ訪問 6



7月10日（水）

【ヒアリングから】

【クラブ】

おおたスポーツクラブ

旧太田町12地区から集めた年会費で、同地区の交流会を年間8回以上開催する計画をしていた。また、昨シーズンは大台スキー場で地域の小学生1・2年生とその保護者を対象とした親子スキー教室を1月土曜日に3回開催した。この教室後も、親子でスキーへの親しみを深めることで継続的なスポーツ活動となっていくことを目的としていた。

【場 所】

太田生活改善センター

【実 施】

- ・ヒアリング



7月12日（金）

【視察・ヒアリングから】

【クラブ】

スポーツクラブのしろ

シルバー運動教室は、多種目スポーツと軽運動・介護予防を組み合わせたプログラムである。今年度からは、新たに「朝マシーントレーニング教室」と「夜トライ！ボディメイク」を開講した。これらの教室は、3か月ごとに受講状況进行评估し、収益が赤字の場合は継続を見送る予定である。

【場 所】

能代市総合体育館

【実 施】

- ・「シルバー運動教室」視察
- ・ヒアリング



7月12日（金）

【ヒアリングから】

【クラブ】

琴丘地域スポーツクラブ連盟

旧琴丘町時代から続く「おはようジョギング体操」が、今年44周年を迎えた。4～10月の期間、地域住民が早朝にラジオ体操を行うこの取組は、鯉川、鹿渡、上岩川の3地区6カ所で実施される。昨年度は地域住民79人が100日以上参加し、この健康への取組が称えられて表彰された。

【場 所】

三種町琴丘総合体育館

【実 施】

- ・ヒアリング





7月14日（日）
【クラブ】 羽後町スポーツクラブ
【場 所】 羽後町総合体育館他
【実 施】 ・「羽後町五種球技選手権大会」 視察 ・ヒアリング

【視察・ヒアリングから】

羽後町五種球技選手権大会は、町内の中学生以上の男女を対象に開催された。各チーム10名～12名で構成され、バスケットボールなど5種目の競技で熱戦を繰り広げ、盛況のうちに終了した。地元商店街の商品券を副賞とし、参加者一同、スポーツと親睦を深める機会となった。



7月16日（火）
【クラブ】 NPO法人こまちハート・オブ ・ゴールド
【場 所】 雄勝スポーツセンター
【実 施】 ・ヒアリング

【ヒアリングから】

秋ノ宮地域において、若者たちが主体的に町づくりにかかわる「秋ノ宮・若者ミーティング」が開催されている。同ミーティングは、地域課題への深い理解と、それを解決するための具体的なアクションプランを掲げており、活気あふれる活動を見せている。7月からスタートし、11月には地域づくり協議会へ事業提案を予定している。



7月22日（月）
【クラブ】 グリーン健康倶楽部
【場 所】 秋田市立体育館
【実 施】 ・定期活動 視察 <small>（8人制バレーボール、卓球、バドミントン）</small> ・ヒアリング

【視察・ヒアリングから】

グリーン健康倶楽部は、本年度より全国協議会に認定された。しかしながら、会員の高齢化や減少といった課題を抱えている。市から市立体育館の週1回の活動機会の提供に対しては、会員から感謝の声が上がって、活動にも一層熱が入っていた。



《8月の訪問》

クラブ訪問 6



8月3日（土）

【視察・ヒアリングから】

【クラブ】

NPO法人総合型地域スポーツク

スポルティフ秋田は、昨年度に引き続き、県の補助事業の一環として、部活動の地域展開を推進するイベントを開催した。本イベントでは、サッカーデモンストレーターの土屋氏を招き、スーパースター育成に必要な技術指導が行われた。ヨガ教室や女子サッカー教室の開催も計画されており、部活動の地域展開に向けた取組がされていた。

【場 所】

スポルティフタウン

【実 施】

- ・「1日だけのスペシャルレッスン」視察
- ・ヒアリング



8月8日（木）

【視察・ヒアリングから】

【クラブ】

総合型地域スポーツクラブFan

今年度、総合型地域スポーツクラブ全国協議会に登録された。県の補助事業「わくわくスクール」では、幼児・小学生を対象に、コーディネーショントレーニングを「遊び感覚」で取り入れたプログラムが実施されていた。同事業は、運動を通して子供たちの心身の発達を図るとともに、様々な学びにつなげることを目的としていた。

【場 所】

秋田中央スポーツセンター

【実 施】

- ・「わくわくスクール」視察



8月14日（木）

【視察・ヒアリングから】

【クラブ】

南外スポーツクラブ

南外スポーツクラブ主催の第68回南外地域盆野球大会を視察した。同大会は、地域住民の4チームによる親睦を深める恒例行事である。同クラブ会長は、行政からの委託事業である大会の継続に強い意欲を示し、「何としても継続していきたい。」と述べていた。

【場 所】

南外山村運動広場

【実 施】

- ・「南外盆野球大会」視察
- ・ヒアリング



8月15日（木）

【視察・ヒアリングから】

【クラブ】

グリーン健康倶楽部

グリーン健康倶楽部は、卓球バレー、フライングディスク、ポッチャ、輪投げなど、普段体験することのない多様なスポーツ種目を体験できるイベントを開催した。同イベントには、秋田市スポーツ振興課職員も参加し、会員との交流を深めた。その結果、クラブの活気ある様子や温かい雰囲気を間近で見られた。

【場 所】

秋田市立体育館

【実 施】

- ・「軽スポーツを楽しむつどい」視察
- ・ヒアリング



8月29日（木）
【クラブ】 NPO法人ゆざわサンマリッ スポーツクラブ
【場 所】 湯沢市総合体育館
【実 施】 ・ヒアリング

【ヒアリングから】
湯沢市委託事業6件を2年連続で実施し、参加者数は増加傾向にある。また、5施設の指定管理者として2年目を迎え、安定した運営体制の構築を目指していた。地域活性化の一環として実施しているeスポーツイベントは、スポ少の活動休止日に開催し好評を得ている。



8月29日（月）
【クラブ】 みなせスポーツ・文化クラブ 「楽日人」
【場 所】 湯沢市皆瀬生涯学習センター
【実 施】 ・ヒアリング

【ヒアリングから】
同クラブは、市町村合併前から創設に取り組み、今年創立20周年を迎えた。創設当初からの事業を継続しているものの、近年は会員数減少の課題に直面している。この課題解決に向け、家族会員制度（年会費5,000円）を導入し、会員拡大に努めていた。

《9月の訪問》

クラブ訪問 5




9月2日（月）
【クラブ】 神代スポーツクラブ
【場 所】 仙北市役所神代出張所
【実 施】 ・ヒアリング


【ヒアリングから】
同クラブは、神代地区グラウンドゴルフ交歓大会（春・秋）、スマイルボウリング大会（2月）の開催を予定していた。また、地域住民向け健康教室・グラウンドゴルフ教室、小学生向けスポーツ教室（6種目）を常時実施している。各スポーツ教室の指導者謝金はクラブ負担となっている。




9月12日（木）
【クラブ】 NPO法人大森スポーツクラブ さくら
【場 所】 大森体育館
【実 施】 ・ヒアリング

【ヒアリングから】
同クラブでは、男女・年齢不問のペアで参加できるソフトテニス月例大会を開催している。参加費用は一人200円と低額で、レベルに応じて試合コートを選択も可能である。近年は、硬式テニスも同様の形式で実施しており、幅広い層の参加を促している。

	<p>9月17日（火）</p>	<p>【ヒアリングから】</p> <p>大仙市仙北地域を拠点とする同クラブでは、地域住民の健康増進を目的とした様々な活動を行っている。特に、ヨガ教室は好評で、火曜日の午後は2回に分けて開催しており、多くの人に参加していた。また、小学校低学年を対象とした陸上教室では、体を動かしながら楽しく運動の基礎を学ぶ機会を提供していた。</p>
	<p>【クラブ】</p> <p>せんぼくスポーツクラブ</p>	
	<p>【場 所】</p> <p>仙北ふれあい文化センター</p>	
<p>【実 施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング 		

	<p>9月19日（木）</p>	<p>【視察・ヒアリングから】</p> <p>6クラブ35名が参加し、混合チームによる熱戦が繰り広げられた。大会事務局による事前のチーム編成により、各地域のクラブ会員が互いに交流を深めながら競技を楽しんだ。勝敗よりも参加者間の交流を重視し、判断の難しい場面では話し合いによって解決を図るなど、和やかな雰囲気の中で大会は進行していた。</p>
	<p>【クラブ】</p> <p>ふじさとスポーツクラブ</p>	
	<p>【場 所】</p> <p>藤里町町民体育館</p>	
<p>【実 施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第9回ふじさとスポーツクラブユニカル交流大会 視察 ・ヒアリング 		

	<p>9月23日（月祝）</p>	<p>【視察・ヒアリングから】</p> <p>ミュージカル「アンデルセン物語」第3部「人魚姫」の海底シーンにおいて、クラブ員3名がバブルボールに入った低学年児童4名の演技を補助していた。児童たちはバブルボールの中で前転したり、バブルボールを揺らしたりして、スポットライトが演出効果を高めた。</p>
	<p>【クラブ】</p> <p>山本地域スポーツクラブ</p>	
	<p>【場 所】</p> <p>能代市文化会館</p>	
<p>【実 施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラブとバレエスクールの共同事業 視察 ・ヒアリング 		



総合型地域スポーツクラブ・市町村訪問報告

《10月の訪問》

クラブ訪問 4 市町村訪問 1



10月1日（火）

【視察の内容】

【訪問したクラブ】

修武館土崎スポーツクラブ

指導者が事前に準備した資料に基づき、ストレッチやペアでの柔軟体操等を行った。参加者全員で、身体に負荷の少ない運動を時間をかけて実施していた。運動の最中に指導者が、補助の仕方や負荷のかけ方など、一人ひとりに合わせた丁寧な指導をしていた。参加者は、和やかな雰囲気の中で意欲的に取り組んでいた。

【訪問場所】

港北地区コミュニティーセンター

【訪問内容】

- ・健康教室 視察



10月16日（水）

【視察・ヒアリングの内容】

【訪問したクラブ】

一般社団法人秋田ノーザンブレックラグビーフットボールクラブ

同スクールは、小学生グループが4つと中学生グループが1つに分かれて実施している。各グループには、2～3名の指導者がついていて、指導者は、それぞれのグループの参加者の年齢やレベルに合わせて、分かりやすい質の高い指導を行っていた。練習に向かう子供たちは、声を掛け合いながら集中して取り組んでいた。

【訪問場所】

秋田中央高校ラグビー場

【訪問内容】

- ・ジュニアラグビースクール 視察
- ・ヒアリング



10月18日（金）

【視察・ヒアリングの内容】

【訪問したクラブ】

大曲スポーツクラブ

毎週水・金の午前中にバドミントンを実施している。バドミントン初心者の会員には、他会員が技術指導し、ゲームで楽しみながら上達できるようにしていた。活動の途中から、園児を連れた母親の参加もあり、世代を超えた会員の交流の様子が見られた。会員の多くは、クラブの他の活動プログラムにも参加しているとのことだった。

【訪問場所】

大仙市大曲体育館

【訪問内容】

- ・定期活動 視察
- ・ヒアリング



10月18日（金）
【訪問した市町村】 大仙市スポーツ振興課
【訪問場所】 大仙市役所
【訪問内容】 ・ヒアリング

【ヒアリングの内容】

大仙市では、10の総合型クラブのうち旧市町村に設置された8クラブに、スポーツ協会及びスポーツ少年団の事務局が置かれている。同市では、事務局業務をクラブに委託することで、地域のスポーツ団体間の連携が強化されることをねらいとしている。事務局業務に対する支出される委託費は、クラブに経済的な支援となっている。



10月20日（日）
【訪問したクラブ】 NPO法人ゆざわサンマリツスポーツクラブ
【訪問場所】 湯沢市総合体育館
【訪問内容】 ・「第5回ゆざわeスポーツフェスタ」視察

【視察の内容】

第5回ゆざわeスポーツフェスタは、体験型コンテンツでeスポーツ、VR、ドローン体験など多彩な構成だった。会場では、約300名が体験した。障がい者や高齢者に配慮した企画も用意され、幅広い層が楽しめるイベントとなっていた。会場の様子は、Youtubeでも配信された。イベントの宣伝にSNSを用いたことで、予想以上の効果があったということだった。

《11月の訪問》 クラブ訪問 6 市町村訪問 2 連絡協議会 1



11月7日（木）
【訪問した市町村】 鹿角市教育委員会スポーツ振興課
【訪問場所】 鹿角市役所
【訪問内容】 ・ヒアリング

【ヒアリングの内容】

鹿角市は、市内のクラブに健康増進を目的とした運動教室を業務委託をしている。その事業のうち、鹿角ウインプルススポーツクラブでは、ストレッチやヨガ教室等を定期的で開催している。十和田スポーツクラブは、自然豊かな環境を生かしたウォーキング教室を実施している。このように、市民に運動機会を提供している。



11月7日（木）
【訪問した市町村】 小坂町教育委員会学習振興班
【訪問場所】 小坂町交流センター・セパーム
【訪問内容】 ・ヒアリング

【ヒアリングの内容】

小坂町は、スポーツ協会とスポーツ推進委員が連携して、地域内のスポーツ大会やイベントを開催していた。同町にある総合型クラブの小坂町スポーツクラブは、現在、活動休止中とのことだった。同町は、同クラブが設立された経緯等を踏まえ、様々な課題があって活動休止をしているものの、同クラブの運営再開を検討しているとのことだった。



11月13日（水）
【訪問したクラブ】 下浜スポーツクラブ
【訪問場所】 下浜地区コミュニティーセンター
【訪問内容】 ・フロアカーリング 視察 ・ヒアリング

【活動・ヒアリングの内容】
参加者同士は、和やかな雰囲気の中で交流していた。それぞれの参加者は、生き生きとしたプレーで、活気あふれるゲームとなっていた。「スポーツ未経験者でも楽しめる。」「睡眠の質が向上した。」との参加者の声が聞かれた。さらに、「参加者との会話が楽しい。」との声もあり、下浜SCの活動は、コミュニティ形成にも貢献していることが伺えた。



11月13日（水）
【訪問したクラブ】 総合型地域スポーツクラブFan
【訪問場所】 秋田中央スポーツセンター
【訪問内容】 ・ヒアリング

【ヒアリングの内容】
総合型地域スポーツクラブFanは、今年度、総合型地域スポーツクラブ全国ネットワークに登録した他、「子どものスポーツ体験教室推進事業」を県から受託した。同事業でクラブがリーフレットを配布したところ、クラブの認知度が高まったとのことだった。秋田市下北手にナイター設備を有する天然芝のグラウンド所有している。



11月15日（水）
【訪問したクラブ】 昭和スポーツクラブ
【訪問場所】 潟上市昭和体育館
【訪問内容】 ・「第7回フロアカーリング大会」視察 ・ヒアリング

【活動・ヒアリングの内容】
今大会は、6チームを2つに分けて予選リーグを行い、その成績を基に決定戦が行われた。3位決定戦と5位決定戦が同時進行で行われ、優勝決定戦は他の参加者が見守る中で行われた。普段の活動では、フロアカーリングを行っていないとのことだったが、試合を重ねるごとに参加者の技能と戦術が向上し、白熱したゲームが展開されていた。





11月18日（月）
【訪問したクラブ】 八森はたはたスポーツクラブ
【訪問場所】 八峰町文化交流センター
【訪問内容】 ・ヒアリング

【ヒアリングの内容】
八森はたはたスポーツクラブは、八峰町スポーツ協会に加盟している。同クラブは、町やスポーツ協会から活動費や運営費を補助されている。クラブの運営は、町の担当者も関わっている。担当者は、「スポーツ振興に関する予算が見直されているが、町の方針は、総合型クラブが存続していけるように支援していく。」とのことだった。




	11月19日（火）	【活動・ヒアリングの内容】
	【訪問したクラブ】	同クラブは、年会費を設けておらず、参加するごとに200円の集金と自治体からの委託料により運営されている。参加費制の方が不定期に参加するクラブ員の負担が少なくなるという配慮からだった。同クラブの運営方針は、教室やイベントの運営面では、参加費を集金する労力がかかるものの、参加者の利便性を優先したものだ。
	【訪問場所】	
	【訪問内容】	
	美郷町総合型地域スポーツクラブ 美郷町総合体育館リリオス ・スポーツ教室 視察 ・ヒアリング	

	11月21日（木）	【協議会の内容】
	【訪問した連絡協議会】	同協議会は、市内の総合型クラブ2団体、県スポーツ協会専門員、クラブアドバイザーの計4名が出席した。会員数の減少やクラブの運営費等の課題について、活発な意見交換が行われた。特に、中学校部活動の地域展開は、指導者を中学校へ派遣する等、各クラブの取組み状況を共有することができた。
	【訪問場所】	
	【訪問内容】	
	由利本荘市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 由利本荘市役所観光文化スポーツ部文化・スポーツ課 ・連絡協議会、ヒアリング	

	11月22日（金）	【視察の内容】
	【訪問したクラブ】	グリーン巽会は、「グリーン健康倶楽部」の会員を中心に設立され、今年21周年を迎えた。そのため、多くの会員は、グリーン健康倶楽部と掛け持ちをしている。会員の様々なスポーツをしたいというニーズがあり、常時活動は、バレーボール、バドミントン、卓球といった数種類のスポーツを組み合わせ、時間ごとに交代しながら行われている。
	【訪問場所】	
	【訪問内容】	
	グリーン巽会 一つ森コミュニティ体育館 ・定期活動 視察	

《12月の訪問》

クラブ訪問 5

	12月2日（月）	【視察・ヒアリングの内容】
	【訪問したクラブ】	「みんなで はるべ！やるべ！まめなるべ！」のスローガンのもと、クラブは設立19年目を迎えた。SC全国ネットワークにも登録している。運営にあたっては、運営委員会を年6回開いて共通理解を図っている。クラブ員数は、現在のところ安定して推移している。参加者が、明るい表情と姿勢でウォーキングしている姿が印象的であった。
	【訪問場所】	
	【訪問内容】	
	男鹿市総合型地域スポーツクラブ 男鹿市総合体育館 ・ウォーキング教室 視察 ・ヒアリング	



12月8日（日）
【訪問したクラブ】 あいあいクラブたかのす
【訪問場所】 綴子基幹集落センター
【訪問内容】 ・第34回米代ユニカール クラブ会員親睦交流会 視察 ・ヒアリング

【視察・ヒアリングの内容】
この交流会は、平成19年から始まった。年4回企画され、今回で34回も開催されている。参加者は、参加費として500円を支払うが、600円以上の価値がある賞品をもらうことができる。同交流会は、親睦を目的にしているので、賞品に差をつけていない。今回は、会長が育てたという白菜賞品として、各チームに提供されていた。



12月11日（水）
【訪問したクラブ】 中仙スポーツクラブ
【訪問場所】 中仙市民会館 ドンパル
【訪問内容】 ・ヒアリング

【ヒアリングの内容】
定期活動は、ミニバスケットボール教室（月2回）、ラージボール卓球教室（週1回）、グラウンド・ゴルフ（月2回）を行っている。ミニバス教室は、幼稚園年長から参加できる。ミニバスの指導者は、子供たちが体を動かす楽しさを味わうことができるようにという方針で指導している。技術的な指導は、小学校4年生から行うということだった。



12月11日（水）
【訪問したクラブ】 角館スポーツクラブ
【訪問場所】 雲然トレーニングセンター
【訪問内容】 ・定期活動（卓球） 視察 ・ヒアリング

【視察・ヒアリングの内容】
クラブ活動は、週2回水・金曜日の13～15時の間で、卓球を中心に行っている。県や市が主催する健康教室や近隣のグラウンドゴルフ大会があれば、クラブの仲間に参加しているとのことだった。参加者からは、「気の合った仲間と卓球したり、話したりすることが楽しい。」という声が聞かれた。クラブ員にとって、必要不可欠な交流の場となっている。



12月18日（水）
【訪問したクラブ】 特定非営利活動法人 スポーレおおがた
【訪問場所】 大潟村村民体育館
【訪問内容】 ・ちびっこ体操・ランニング スキルアップ 視察 ・ヒアリング

【視察・ヒアリングの内容】
スポーレおおがたは、今年度、小学生対象教室を増やした。それにより、会員数が増加していた。特に人気があるインターバル速歩教室は、週3回実施しており、年間では100回以上開催している。県内外へ出向きトレッキング・ウォーキングする企画があり、参加者が日常でウォーキングを続ける動機付けになっていた。



《1月の訪問》

クラブ訪問 3



1月9日（木）
【訪問したクラブ】 NPO法人スポルティフ秋田
【場 所】 スポルティフドーム （秋田市雄和）
【活動内容】 ・中2とU-9のサッカー活動 視察

【活動の様子】

スポルティフドーム（人工芝室内練習場）の見学も兼ねて訪問した。レベルの高い中学生が、常に真剣に取り組んでいた。練習者同士が競い合って高まり合っている様子が伺えた。冬休みの試みで、U-9の子どもたちが、中学生の練習を見学していた。レベルの高い練習を見て刺激を受けていた。



1月11日（土）
【訪問したクラブ】 おおたスポーツクラブ
【場 所】 大台スキー場（大仙市）
【活動内容】 ・親子スキー教室 スノーボード教室視察

【活動の様子】

体験教室を通して、親子がスキーに親しむきっかけになることをねらいとしている。小学1、2年生とその保護者を対象としており、クラブ設立当初から継続して開催している。地域の財産である大台スキー場を有効活用しながら、開催にあたっては、行政や太田町スキー連盟の方々からも支援されていた。



1月24日（金）
【訪問したクラブ】 たざわ湖スポーツクラブ
【場 所】 生保内市民体育館（仙北市）
【活動内容】 ・定期活動（卓球）視察 ・ヒアリング

【活動・ヒアリングの様子】

活動は、週2回（金・日）に市民体育館と小学校体育館で行われている。主に卓球を行っている。ヒアリングで、田口会長はクラブ員数の減少を気にかけていた。クラブ員からは、「外に出るきっかけになる。」「仲間がいることはありがたい。」という声があり、クラブ員にとって必要な活動であることが伺えた。

スポーツくじ



私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。



2月3日（月）
【訪問したクラブ】 NPO法人スポーツクラブあきた
【場 所】 西部市民サービスセンター （秋田市）
【活動内容】 ・元気アップ教室視察

【活動の様子】
NPO法人スポーツクラブあきたは、2002年4月に設立した。このクラブは、長年、地域住民に対しスポーツの振興と交流に関する事業を行い、総合型地域スポーツクラブとして市民に広く認知されている。現在は、秋田県から新屋運動広場の指定管理を受託の他、秋田市から3つの事業を受託している。



2月4日（火）
【訪問したクラブ】 NPO法人大仙スポーツクラブ
【場 所】 嶽ドーム（大仙市神宮寺）
【活動内容】 ・ヒアリング

【ヒアリングの様子】
神岡地域にある公共施設の指定管理を受託する際に法人化された。神岡地域のスポーツ施設8か所（神岡中央公園2施設、神岡体育館、野球場、中川原運動公園他）の指定管理をしている。総合型クラブの職員が、指定管理業務の他、スポーツ協会と神岡地域のスポーツ少年団の事務局も担っている。



2月5日（水）
【訪問したクラブ】 NPO鹿角くらすた
【場 所】 鹿角市記念スポーツセンター
【活動内容】 ・ヒアリング ・定期活動（卓球）視察

【活動・ヒアリングの様子】
鹿角くらすたは、平成19年の秋田わか杉国体で卓球会場となった体育館を拠点にしており、翌年の平成20年2月に設立された。活動では、指導者の豊田氏と中村氏が熱心に指導し、卓球に対する強い思いを感じた。鹿角地域だけでなく、大館市や岩手県からも参加者がいるとのことだった。



2月13日（木）
【訪問したクラブ】 男鹿市総合型地域スポーツクラブ
【場 所】 男鹿市総合体育館
【活動内容】 ・はつらつ男性教室視察

【活動の様子】
「はつらつ男性教室」は、男性を対象にした県内唯一の教室である。令和2年度に県の事業でスタートし、令和3年度からはクラブが自主事業として継続している。当初は月1回だったが、要望により毎月2回（第2・4木曜）に増加した。参加者からは「男性だけだと参加しやすい。」という声が聞かれた。



2月18日（火）
【訪問したクラブ】 八竜地域スポーツクラブ
【場 所】 三種町八竜体育館
【活動内容】 ・活き活き健康サークル 活動視察

【活動の様子】
ユニカールとピラティスミニボールを使った軽運動等が行われた。ピラティスミニボール運動では、二人組でキャッチボール等をしたり、全員が輪になり、リズムにのり隣の人へボール送るを運動をしたりしていた。指導者した三浦氏は、参加者の様子に気を配り、運動量や楽しくなるような言葉がけをしていた。



2月28日（金）
【訪問した連絡協議会】 仙北市総合型クラブ 連絡協議会
【場 所】 雲沢集落センター会議室
【活動内容】 ・連絡協議会、ヒアリング

【連絡協議会の様子】
仙北市の総合型クラブとスポーツ振興課の他、同市の推進委員、スポーツ協会からも担当者が出席した。それぞれの立場からの情報提供と、仙北市のスポーツ環境に関する意見交換を通して、共通理解が図られた。次回は、スポーツ少年団にも参加を呼びかける意見が挙げられた。

《3月の訪問》 クラブ訪問 1 連絡協議会 1



3月5日（水）
【訪問したクラブ】 NPO法人BSスポーツクラブにかほ
【場 所】 象潟体育館（にかほ市）
【活動内容】 ・エンジョイスports教室 視察

【活動・ヒアリングの様子】
Bright（輝く）のBとSmile（笑顔）のSから『BSスポーツクラブにかほ』と命名された。平成22年3月に設立し、全国協議会に登録しているクラブである。今回視察したエンジョイスports教室は、インターバル速歩とニュースポーツを組み合わせた活動が行われ、今年度は計8回実施された。



3月12日（水）
【訪問した連絡協議会】 大仙市総合型地域クラブ 連絡協議会
【場 所】 協和市民センター（大仙市）
【活動内容】 ・連絡協議会、ヒアリング

【連絡協議会の様子】
地域の活性化や生涯スポーツの振興のために、社会福祉協議会の方やスポーツ推進委員等と交えて、連携について協議する場を設ける提案があった。研修会では、大仙市の部活動地域移行支援コーディネーターが、大仙市内の中学校における運動等部活動の地域展開が目指す姿、進捗状況等について説明した。